

Vol.1 ロシア

交響組曲

リムスキー=コルサコフ

「シエラザード」

〔ソロヴァイオリン/島田 真千子〕

ムソルグスキー(リムスキー=コルサコフ編曲)

交響詩「禿山の一夜」

ボロディン

歌劇イーゴリ公より「ダッタン人の踊り」

指揮

松尾 葉子
(当団特別客演指揮者)



ソロヴァイオリン

島田 真千子
(当団ソロコンサートマスター)



管弦楽 セントラル愛知交響楽団

2022.5/29(日) 14:30 開演
(13:30 開場)

愛知県芸術劇場 コンサートホール
☎(052)971-5511 名古屋市東区東桜一丁目13番2号(地下鉄「栄」駅下車徒歩3分)

チケット料金 / 全指定席 (未就学児入場不可) 発売日 3/10

S席5,000円(ペア席7,000円)・A席4,000円(ペア席5,600円)・B席3,000円・C席2,000円 / U25席1,000円

※ペア席は前売のみ、数量限定。 ※U25席は座席指定不可、公演日に25歳以下対象、要身分証明書、当団事務局のみの取扱い。

※車椅子席は当団事務局のみの取扱い。

※当団会員様は会員割引価格での購入が可能となります。

[ペア席・U25席は対象外、当団事務局のみの取扱い]

※やむを得ない事情で公演の中止または出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。

主催/公益社団法人セントラル愛知交響楽団
後援/愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

お申込み
お問合せ

プレイガイド

セントラル愛知交響楽団

☎052-581-3851 <http://www.caso.jp>

(10:00~17:30 土日祝休)

※チケットはホームページからも
お申込みいただけます。



・愛知芸術文化センタープレイガイド ☎052-972-0430
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 212-815]

セントラル愛知交響楽団 超!有名曲シリーズ

セントラル愛知交響楽団がお贈りする新たな音楽の定期便「超!有名曲シリーズ」。この音楽定期便では松尾葉子(当団特別客演指揮者)が10回にわたり欧米各国の超・超有名曲をお届けします。音楽旅行のナビゲーターはマーシー山本教授です。第1回はロシアに向けて離陸いたします。皆様のご搭乗をお待ちしております。

Vol.1 「ロシア」

超!有名曲シリーズの最初はロシア。交響組曲「シェヘラザード」はリムスキー=コルサコフの管弦楽法が見事で、さまざまな楽器の組み合わせによって同じ旋律が違う景色を見せてくれます。ヴァイオリンのソロもシェヘラザード姫の心情がうかがえるので興味深いです。リムスキー=コルサコフは海軍兵学校にいたこともあり、海の音楽的描写は素晴らしく、波と航海の様子が目に浮かんできます。ムソルグスキーの交響詩「禿山の一夜」は魔物の騒ぐ様子を見事に表しています。ディズニーの映画「ファンタジア」にも使われました。オーケストラの色彩の華やかさをお楽しみください。

セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者 松尾葉子

指揮:松尾 葉子 (当団特別客演指揮者)

Yoko Matsuo

1982年フランスのプザンソン国際指揮者コンクールで女性として史上初、また日本人としては小澤征爾について二人目の優勝という壮挙により、一躍注目を集める。名古屋生まれ。1981年国際ロータリー財団の奨学生としてフランスに留学、パリ・エコールノルマル音楽院指揮科でピエール・デルヴォー氏に師事。1983年『若い芽のコンサート』でNHK交響楽団を指揮。1984年二期会公演の『メリー・ウィドウ』を指揮してオペラデビュー。1999年セントラル愛知交響楽団の常任指揮者に就任。2001年ニューヨーク・カーネギーホールにてベートーヴェンの第九を指揮。2017年1月にはアムステルダム・コンセルトヘボウにて『ヴェルディ:レクイエム』を演奏し、好評を博す。平成28年度愛知県芸術文化選奨を受賞。著書『指揮者にミュージックが微笑んだ』(2003年論創社)、『指揮者、この瞬間』(2008年樹立社)がある。東京藝術大学指揮科教官を30年間務める。2015年~2020年まで愛知県立芸術大学客員教授。海外での活躍は1982年以来、プザンソン交響楽団、パリ・ラムルー管弦楽団、ベルギー・ブリュッセルの放送オーケストラのコンサート、録音等を手掛ける。現在、セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者。2022年から始まる「超!有名曲シリーズ」のメイン指揮者に就任。

ソロヴァイオリン:島田 真千子 (当団ソロコンサートマスター)

Machiko Shimada

名古屋生まれ。1998年東京芸術大学を首席で卒業・安宅賞受賞。2005年ドイツ・デトモルト音楽大学院を最優秀で卒業、ドイツ国家演奏家資格を取得。これまで日本音楽コンクール2位、日本モーツァルト音楽コンクール1位、パガニーニ国際、J.S.バッハ国際コンクール入賞、愛知県芸術文化選奨文化賞を受賞。2000年に東京と名古屋でのリサイタルデビュー以降、様々なオーケストラと共演。2015年AltusレーベルよりCD『バッハの無伴奏ソナタ&パルティータ集』を、2017年には『ヴィヴァルディ“四季”他』をリリース。サイトウキネンオーケストラ、ヴェリタス弦楽四重奏団のメンバーとしても活躍している。現在、セントラル愛知交響楽団ソロコンサートマスター、水戸室内管弦楽団メンバー。愛知県立芸術大学および京都市立堀川音楽高校の非常勤講師を務めている。NPO法人イエローエンジェルより、G.B ガダニーニが1769年に製作した楽器を貸与されている。公式ホームページ <http://machikoshimada.com>

管弦楽:セントラル愛知交響楽団

Central Aichi Symphony Orchestra

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。1997年に現名称に改名。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。海外では2007年中国内蒙古自治区、2009年タイ・バンコク(文化庁国際交流支援事業)、2017年韓国・釜山(釜山国際音楽祭)で公演し成功を収める。2022年度からは愛知県芸術劇場コンサートホールで「超!有名曲シリーズ」を含む新たなシリーズをスタートし、2023年の40周年に向け意欲的な試みを企画している。

客席のご案内

1・2階席

3階席



セントラル愛知交響楽団
超!有名曲シリーズ Vol.2
「フランス」
10月13日(木)開催決定!
指揮/松尾 葉子 (当団特別客演指揮者)
『展覧会の絵』
『ボレロ』他

感染症対策ご協力をお願い

- チケット購入時にご登録頂く個人情報は会場内で感染者が出た場合、保健所等の指導のもとに提供する場合があります。ご了承ください。
- 発熱や体調不良の場合はご来場をお控えください。
- 会場内でのマスク着用・検温・手指消毒にご協力ください。
- 出演者への贈り物・面会のご遠慮ください。
※2022年2月現在の対策です。変更となる場合があります。